

平成27年
5月
No.92



Izumi Municipal Hospital
和泉市立病院

地域医療連携室だより

発行／和泉市立病院 地域医療連携室（毎月1回発行）

電話／直通 0725-41-3150 代表 0725-41-1331
FAX／直通 0725-41-2513

整形外科よりのご案内

当科の診療の中心は関節外科・脊椎外科・外傷です。それぞれの分野に精通した医師が業務を分担して診療を行っています。4月に常勤医が4人から5人に増員になります。

関節外科においては平成21年4月に人工関節センターを開設しました。特徴は「極力手術を断らないセンター」です。つまり、手術適応があれば高齢、全身合併症、手技困難があっても積極的に手術を行うという主旨です。内容的には股関節(THA)では殿筋内脱臼、強直股例に対する手術、再置換術(他院からの紹介も含む)も少なくありません。膝関節(TKA)では高度の内外反変形、骨欠損例に対する手術を行っています。また、最近は術後の疼痛対策として大腿神経ブロック、局所麻酔剤のカクテル療法(閉創時に各層ごとに注入)を行い効果をあげています。

※平成23年～ 手術件数 年間240件

(昨年は人員減もあり196件)

脊椎外科においては平成24年9月に脳神経外科との共同で脊椎外科センターを開設し、

手術件数の増加を目指しています。頸椎から腰椎まで種々の疾患に幅広く対応し、腰椎椎間板ヘルニア、腰部脊柱管狭窄症に対する内視鏡下の手術(MED)から腰椎変性辺り症に対する固定術、転移性腫瘍に対する多椎間固定術も行っています。最近は内視鏡下手術の件数を増加させ、早期離床、早期退院に心がけています。また、骨粗鬆症による圧迫骨折、椎体圧潰に対する椎体形成術(BKP)も行っています。

外傷においては昨年11月から地域の病院、施設からの問い合わせ、紹介が増え、手術件数が増加しました。これからも可能な限り多くの症例に対応します。

今後も関節外科・脊椎外科の診療内容が充実するように励みます。また、より多くの外傷症例の受け入れに努めます。地域の先生方には患者さんの紹介、ご支援をよろしくお願ひします。



整形外科

副院長 鍵山博士

病院の理念



1. 患者さんの視点に立った安心・安全な医療の実践に努めます。
2. 患者さんに最適な医療を提供できるように努めます。
3. 新しいことにもチャレンジし、医療の質の向上に努めます。
4. 思いやりのある医療人の育成に努めます。

地域医療連携室よりお知らせ

★耳鼻いんこう科の診察日が月・水曜日になりました★

これまで毎週金曜日の診察を担当していました藤岡医師の平成27年3月末退職により、4月からは診察日が月・水曜日のみとなりました。ご紹介頂く際は、ご留意くださいます様、お願い申し上げます。

★近日中に病院案内をお届けします★

ただいま地域医療連携室では、地域の先生方にとってよりお力になればと、医師の専門分野を含めた詳しい紹介や、各診療科の診療内容・特色などを分かりやすくまとめた病院案内冊子を作成しております。ご紹介下さる際に役立てて頂ければ幸いでございます。

完成次第、地域医療連携室のメンバーが皆様まで直接お届けしてまいります。診察のお邪魔にならないよう訪問させて頂きますので、何卒ご容赦のほどお願い申し上げます。

★診察・検査予約依頼書が新しくなりました★

この度、診察・検査予約依頼書を、同封しております様式に変更させて頂く運びとなりました。ひとまずサンプルとしてご覧頂ければと存じますが、もちろんお使い下さっても構いません。近日中にあらためて配布してまいります。

先日より造影CT及びMRI検査(造影含む)の同意書・問診票の記入を当院にて行うようにしたことと併せて、今回の様式変更により、先生方のご負担とならないよう、またFAX通信用紙の削減にも繋がればと思います。

ご不明な点等ございましたら、地域医療連携室までご遠慮なくお問い合わせください。

今後ともご高配のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



平成27年4月からの新任医師のご紹介、ご挨拶は次号よりお届けしてまいります。

◆ちょっと一言欄（何かお気づきの点があれば、FAXにて送信ください。）◆